

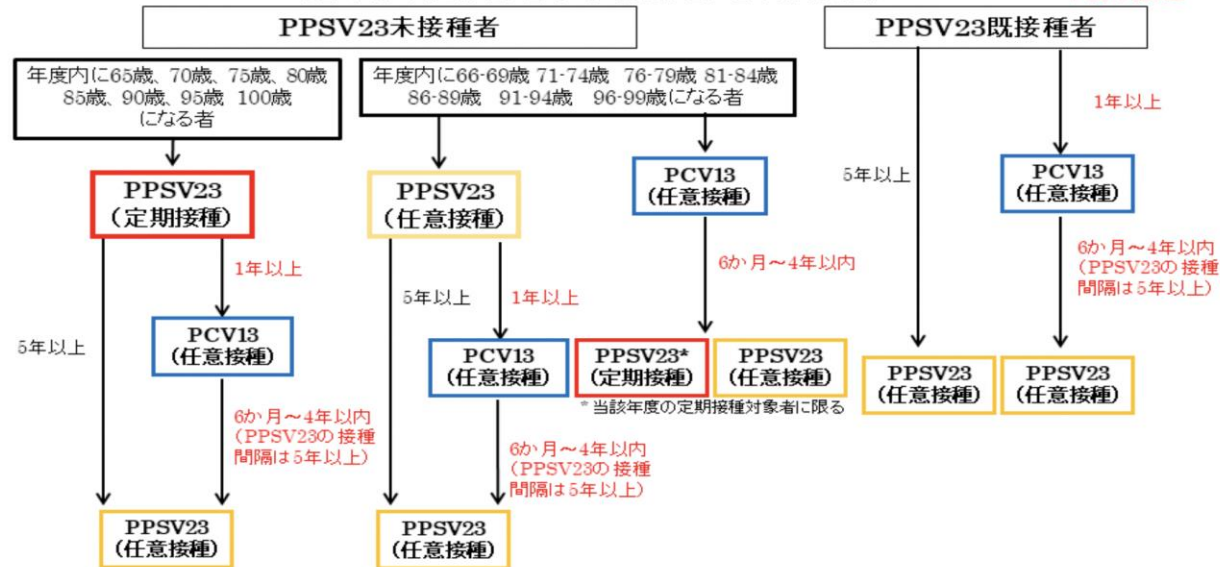
12月17日 朝の勉強会 Y先生

テーマ「ワクチン」

70歳代 男性 肺線維症『肺炎球菌のワクチンは6年前に打ったはず。ワクチンの効果がなくなっているならもう一回打ちたい。今度インフルエンザのワクチンを打ちに来るから一緒に済ませられんかね?』

図. 65歳以上の成人に対する肺炎球菌ワクチン接種の考え方(2019年10月)

(日本感染症学会/日本呼吸器学会 合同委員会) 2019~2023年度の接種



注意

- #1. 定期接種対象者が、定期接種による PPSV23 の接種を受けられるように接種スケジュールを決定することを推奨する。
- #2. PPSV23 未接種者に対して両ワクチンを接種する場合には、上記 #1 を勘案しつつ、PCV13 → PPSV23 の順番で連続接種することが考えられる。
- #3. PCV13 - PPSV23 の連続接種については海外のデータに基づいており、日本人を対象とした有効性、安全性の検討はなされていない。
- #4. 定期接種は2019年4月～2024年3月までの経過措置に準ずる。
- #5. 2019年度内は100歳以上も定期接種の対象に含まれる。

Take home message

高齢者の肺炎球菌ワクチンは65歳時に定期接種、その後は任意接種で追加可能。

2020年10月に接種間隔のルールが変更されている。新しいワクチン、ワクチンの適応・接種ルール変更などの情報をアップデートしていきましょう。